

# 週間漁海況情報 2024年第7号

令和6年2月13日発行

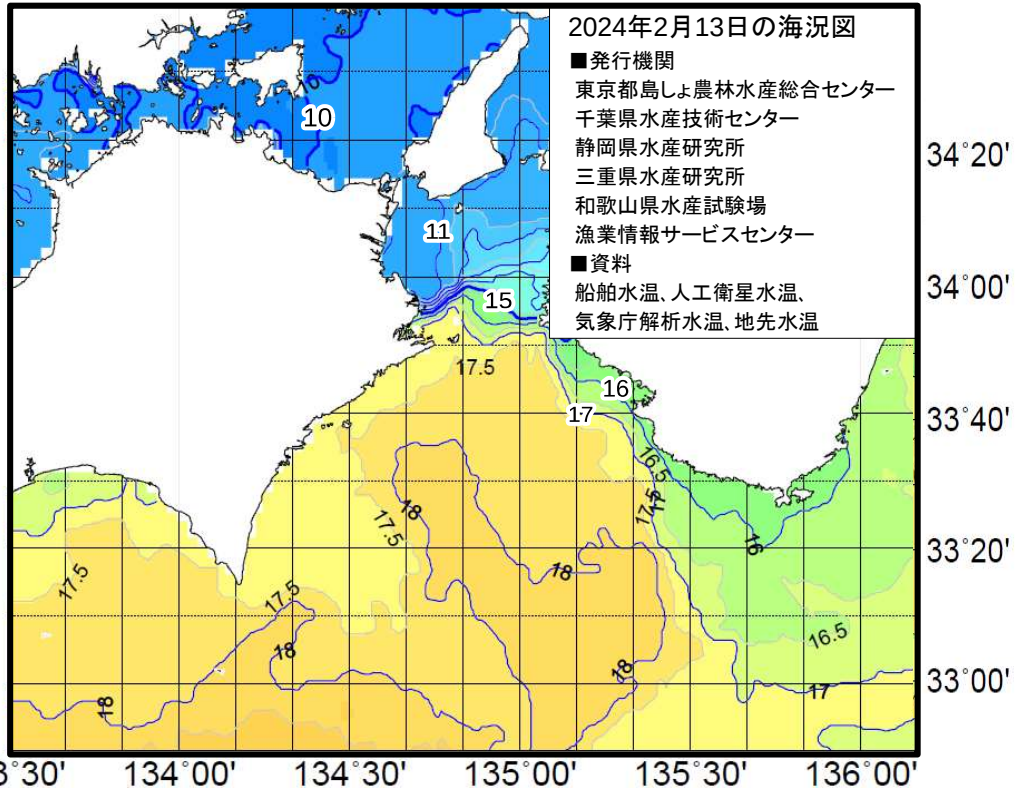
徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究課海洋生産技術担当

## 海況

### 1. 周辺海域の水温等

紀伊水道沖の黒潮は、室戸岬沖44マイル付近、潮岬沖76マイル付近を流れ、室戸で「やや離岸」、潮岬で「離岸」している。室戸岬と潮岬の間には時計回りの渦があり、室戸岬への暖水波及が見られる。内海水は紀伊半島沿いに南下している。

黒潮の表面水温は19～21℃台。徳島周辺海域の表面水温は、播磨灘は10℃、紀伊水道は10～17℃、海部沿岸は17℃台となっている。



※黒潮の離接岸の表現

室戸岬沖	接岸: ~25NM	やや離岸: 25~45NM	離岸: 45~65NM	著しく離岸: 65NM~
潮岬沖	接岸: ~26NM	やや離岸: 26~56NM	離岸: 56~86NM	著しく離岸: 86NM~

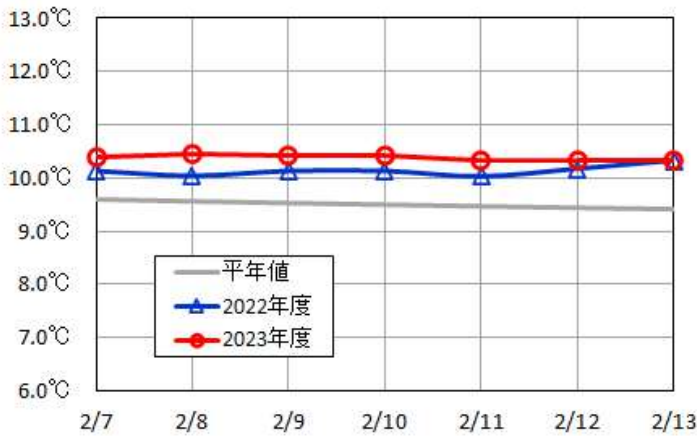
※図中の破線は黒潮の北縁を示しています(このところ、著しい離岸が続いているため、表示範囲より南の場合が多い)。

直近4日分の海況図を水産研究課HPに掲載しています。

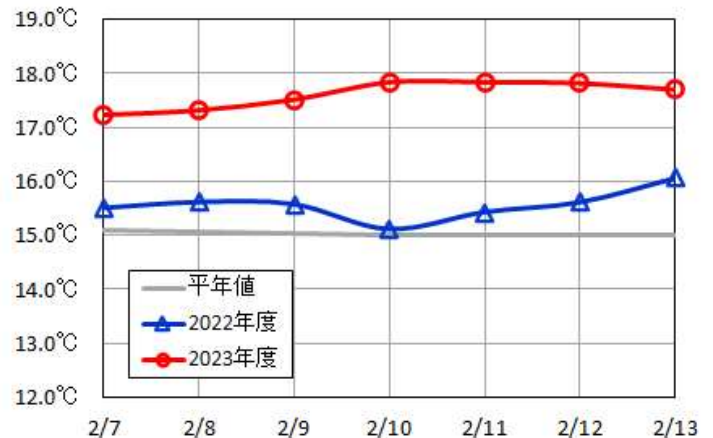
### 2. 地先水温(2月7日~2月13日)

鳴門地区の水温は、10.3~10.4℃で「やや高め」、浅川地区は、17.2~17.8℃で「高め」から「かなり高め」で推移。鳴門と浅川地区の水温差は6.8~7.5℃で、先週と比べてさらに広がった。

#### 鳴門地区



#### 浅川地区



※水温の高低 平年並み: 平年値±0.5℃未満, やや高め/やや低め: 平年値±0.5℃以上1.5℃未満  
高め/低め: 平年値±1.5℃以上2.5℃未満, かなり高め/かなり低め: ±2.5℃以上

※平年値 1984年~2022年(鳴門)、2018年~2022年(浅川)の平滑平均値(いずれも日平均水温を使用)

### 3. 週間予報(2月14日~2月20日)

黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「離岸」して推移する見込み。

地先水温は、鳴門地区は「やや高め」、浅川地区は「かなり高め」で推移する見込み。

**漁況** (2月5日～2月11日)

1. 紀伊水道 (標本漁協: 5)

延縄では、アカムツが0.2ト、ブリが減ってめじろ級主体に0.2ト水揚げされた。

建網では、メジナが0.3ト、カワハギが大主体に0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、マアジが豆アジ主体に1.2ト、マダイが増えて0.3ト水揚げされた。

底びき網では、コウイカが大きく減って大主体に1.2ト水揚げされた。

2. 海部沿岸 (標本漁協: 4)

釣りでは、カツオが大きく増えて0.4ト、タチウオが大きく減って0.2ト水揚げされた。

小型定置網では、メジナが大きく増えて0.2ト水揚げされた。

**漁獲量集計表 (漁獲量が 0.20トン以上のものを抜粋)**

海区	漁業種類	出漁隻数 (のべ)	魚種	漁獲量	1日1隻あたり(kg)	銘柄	前週比※
紀伊水道	延縄	11	アカムツ	218	20		→
		12	ブリ	209	17	めじろ級主体	↘
	建網	19	メジナ	253	13		→
		20	カワハギ	207	10	大主体	→
	小型定置網	13	マアジ	1,225	94	豆アジ主体	→
		9	マダイ	254	28		↗
底びき網	15	コウイカ	1,244	83	大主体	↘↘	
海部沿岸	釣り	16	カツオ	417	26		↗↗
		4	タチウオ	208	52		↘↘
	小型定置網	12	メジナ	249	21		↗↗

※ 前週比 200%以上:↗↗ 120-200%:↗ 80-120%:→ 50-80%:↘ 50%未満:↘↘